

「福島県の妊産婦の皆様の健康を見守ります」

東日本大震災及び福島第一原発事故の影響により、県内の妊産婦の方においては、医療機関の変更や定期受診等ができなくなるなど、ご自身やお子様の健康管理がじゅうぶんに行えない状況にあるとともに多大な不安やストレスを抱えている状況です。

これらの状況を踏まえ、妊産婦の方を対象に、健康状態等を把握して今後の健康管理に役立てていただくとともに、これから福島県内で分娩を考えている方たちへ安心につながる情報や必要なケアを提供し、今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげることを目的としています。

県民健康調査の「妊産婦に関する調査」とは？（福島県立医大放射線医学県民健康管理センター）より作成

原発事故の影響による心配・不安・ストレスが、福島県で新たに出産し、育児をする上で障害になっています。

この状況を踏まえ、妊産婦の方の健康状態、こころの状態を把握して、その結果をフィードバックすることで今後の健康管理に役立てていただくだけでなく、より安心できる産科・周産期医療の充実につなげることを目的に、妊産婦に関する調査は実施されています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

：2015年3月31日

関連 Q&A

・6章 QA77 妊産婦に関する調査の目的はなんですか